



*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。長田中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気づきの点がありましたら学校までご連絡ください。

「演劇発表会」まであと2日です！

～最優秀賞、BN賞をめざして、頑張ってください！ 審査の視点は・・・～

いよいよ明後日は「演劇発表会」です。長田中が誇るこの伝統行事は、76回目を数えることとなりました。生徒のみなさんの保護者だけでなく、もしかしたら祖父母の中にも、本校の卒業生であれば、「演劇発表会」を経験されているので、当時の体験談や経験談を聞いて、参考にしてみてください。

「演劇発表会」では、各学年に「最優秀賞」「優秀賞」があり、学校全体で生徒自身が選ぶ「BN賞」があります。ある演劇コンクールの規約では、審査の項目に「演出・演技・脚本などから総合的に審査する」とありました。本校でも演出・舞台監督ミーティングで、①当日の舞台裏の様子、②当日の演劇の様子、③当日の鑑賞態度やふれあいでの様子を総合的に判断して賞を選ぶと説明がありました。

特に②当日の演劇の様子では、「この演劇を通して伝えたいテーマが、より多くの観客に伝わるような演劇になっているか」が審査の大きな視点となります。舞台を通して何かを伝えたいという思いが、スタッフ・キャストの心を1つにしてチームワークを生み、今しかできない、ここにしかない素敵な舞台ができあがるのではないのでしょうか。生徒のみなさんが「BN賞」を選ぶときの1つの視点として、参考にしてください。

演劇発表会まで
あと

2日



「演劇壁新聞」が職員室前廊下・学校HPに掲示・掲載

「演劇壁新聞」は、自分たちの演劇の魅力やよさ、係が工夫した点などを知ってもらい、様々な観点から演劇鑑賞をするために作成したもので、創り上げてきた舞台の魅力がたくさん詰まった新聞です。生徒のみなさん、他のクラスの新聞を読んで、本番の舞台をより楽しんでください。

今日は最後の舞台稽古です！

～準備はあと2日！ これまでやってきたことを信じて、いざ本番へ・・・～

振り返ると、最初の活動は5月の脚本候補の選定から始まっていますから、約半年かけて創り上げてきたこととなります。学級全体で、またスタッフ・キャストごとに、そして個人として、時間をかけて積み上げてきた舞台です。劇本番で直接関わる人は限られていますが、学級の仲間のエネルギーが集まって創られた舞台。そのエネルギーを感じながら、自信を持って舞台に臨み、観る人に大きな感動を与えてほしいと思います。



【最後の舞台稽古に励む3年生の様子】